

平成 30 年北海道胆振東部地震の災害廃棄物処理に係るアンケート調査結果  
(2020 年 11 月 12 日時点)

平成 30 年北海道胆振東部地震により生じた災害廃棄物処理に係る知見・教訓等を今後の災害対策の検討に資するため記録誌として取りまとめるため、各自治体の対応等を参考とするため、アンケート調査を実施した。

対象とした自治体は、①被災自治体、②支援自治体、③道庁の区分とし、それぞれ調査票を作成し調査した。

本資料では、①～③のアンケート結果について報告する。

○調査期間：2020 年 9 月 1 日（火）～2020 年 9 月 25 日（金）…一次締切

2020 年 10 月 26 日（月）…二次締切

○調査方法：メールにて調査票を配布、メールにて回答受領

○調査対象：

①被災自治体…札幌市、江別市、北広島市、厚真町、安平町、むかわ町、日高町

②支援自治体…苫小牧市、岩見沢市、登別市

③道庁

○調査票：別紙参照

# 1. 被災自治体

## 問1 平成30年北海道胆振東部地震の被害状況について

### 農林関係の被害

区分	自治体	主な被害	被害数	被害額
農業関係	厚真町	農地	94箇所、154.7ha	110億円
		農業用施設	69箇所	
		農業機械・施設	183戸	
		共同利用施設	8箇所	
		国営勇払東部地区かんがい排水事業 厚真ダム頭首工	1箇所	
		国営勇払東部地区かんがい排水事業 厚真ダム揚水機	1箇所	
	国営勇払東部地区かんがい排水事業 厚真ダム導水路	18.2km		
安平町	畜舎、格納庫、ビニールハウス等	215件	5.2億円	
	畑地かんがい用パイプライン	8箇所	2.6億円	
林野関係	厚真町	林道	3路線	458億円
	安平町	森林被害	114箇所、139ha	

### ライフラインの被害

区分	自治体	被害状況・復旧経緯	被害数
電気	札幌市	市内全域停電	
	江別市	市内全域停電	
	厚真町	停電期間 9/6~9/8	全域停電
	安平町	全世帯停電(断線、電柱倒壊)、完全復旧 9/18	3,593戸
水道	札幌市	一部地域で断水(最大15,941件)	
	江別市	上江別浄水場排水区域断水 集合住宅等における断水(停電により汲上ポンプ停止)	断水:約23,500世帯、 約51,000人
	厚真町	断水期間	1,941戸
	安平町	全世帯断水(本館損傷等)、断水解消 9/29	3,593戸
下水道	札幌市	一部管路破損(管路延長12.9km)	
	江別市	マンホール周囲の路面陥没・沈下等	11箇所
ガス			
通信	札幌市	一部エリアで通信不可	
	江別市	固定電話一部不通	
	厚真町	不通期間	91戸
道路	札幌市	通行止め27件、通行規制7件	
	江別市	上江別西町、元江別、大麻、条丁目	4件
	厚真町	規制期間	
	安平町	町道:通行止め、片側通行	21路線 6路線
鉄道	札幌市	全線運休	
	厚真町	運行休止期間	
河川	厚真町	日高幌内川 大規模河道閉塞	

### 一般廃棄物処理施設の被害

自治体	施設名	被害状況・復旧経緯
札幌市	発寒破砕工場	・ステージ天井ヒーター一部破損
	駒岡清掃工場	・計量所屋外天井照明破損
	発寒清掃工場	・工場棟東側屋上パラペット笠木破損
	白石清掃工場	・灰処理施設冷却フード等破損
	ごみ資源化工場	・建屋オーバースライダー破損
江別市	江別市環境クリーンセンター	・進入路ランプウェイ張出し梁モルタルはく離 ・停電による緊急停止に伴う人件費、燃料費、保守経費の増加
	江別市一般廃棄物最終処分場	・9月6日浸出水処理施設運転停止、8日運転再開
	江別市リサイクルセンター	・9月6日運転停止、9月10日運転再開
北広島市	資源リサイクルセンター	・2階廊下の天井板が沈下し傾いた。調査した結果、建設時の施工不良と認めら
厚真町	安平・厚真行政事務組合 じん芥処理場	安平町参照
安平町	厚真・安平行政事務組合	処理場までの道路が土砂崩れにより寸断。10月22日より通行可
むかわ町		
日高町		

問2 一般廃棄物処理体制について

問2-1 発災後の生活ごみ等の収集運搬体制（人員・パッカー車等）はどのように対応したか、以下の①～④より選択してください。④のその他を選択した場合、どのような対応をしたのか内容を右に記載してください。

- ① 平時と同様に全て自前で対応（委託・許可業者を含む）
- ② 貴自治体から他自治体等に応援を要請
- ③ 貴自治体から道を通じて応援を要請
- ④ その他

自治体	生活ごみ	避難所ごみ	片付けごみ	し尿	備考
札幌市	①	①	①	①	
江別市	①	①	①	①	
北広島市	①	①	①	①	
厚真町	①	①	③	③	
安平町	①		②		
むかわ町					
日高町					

問2-2 生活ごみについて平時の対応と変更した点があればご回答ください（複数回答可）

- ① 生活ごみは平時と同様に対応した
- ② 生活ごみの収集を一時休止した
- ③ 生活ごみの収集頻度を一時的に少なくした
- ④ 生活ごみの分別区分を一時的に簡素化した
- ⑤ その他

自治体	①	②	③	④	⑤	備考
札幌市	○					
江別市		○				
北広島市	○					
厚真町	○					
安平町	○					
むかわ町						
日高町						

問2-3 仮設トイレの設置状況（複数回答可）

- ① 設置していない
- ② 自前で所持（備蓄）
- ③ 他自治体
- ④ リース業者
- ⑤ 把握できていない
- ⑥ その他

自治体	①	②	③	④	⑤	⑥	備考
札幌市				○			32基
江別市					○		
北広島市	○						
厚真町					○		
安平町	○						
むかわ町							
日高町							

問2-4 仮設トイレ設置数はどのようにして決めたか

- |  |
|--|
| <p>①設置していない</p> <p>②避難者数から必要基数を算出し設置した</p> <p>③避難所施設の簡易トイレ等の備蓄状況を確認し設置した</p> <p>④その他</p> |
|--|

自治体	①	②	③	④	備考
札幌市				○	清田区対策本部からの要請数
江別市				○	不明
北広島市	○				
厚真町		○			
安平町	○				
むかわ町					
日高町					

問2-5 し尿発生量の算出

- |                              |
|------------------------------|
| <p>①算出した</p> <p>②算出していない</p> |
|------------------------------|

自治体	①	②
札幌市	○	
江別市		○
北広島市		○
厚真町		○
安平町		○
むかわ町		
日高町		

問2-6 し尿発生量の推計方法

自治体	回答
札幌市	37単位(999L)
江別市	
北広島市	
厚真町	
安平町	
むかわ町	
日高町	

問3 災害廃棄物関連業務の体制について

問3-1 平時において廃棄物行政に携わっている職員数

自治体	回答(人)
札幌市	193
江別市	22
北広島市	7
厚真町	2
安平町	3
むかわ町	
日高町	

問3-2 問3-1（平時の職員数）のうち、平時から検討されている災害時の災害廃棄物担当の職員数

自治体	回答(人)
札幌市	193
江別市	22
北広島市	
厚真町	1
安平町	1
むかわ町	
日高町	

問3-3 発災後の災害廃棄物処理担当の体制と役割

自治体	係名	役割	人数(人)
札幌市	環境庶務班	総合調整	33
	清掃班	収集運搬	54
	がれき処理班	家屋解体、仮置場	16
	施設班	施設管理、受入計画	77
	トイレ対策班	し尿処理、仮設トイレ	13
江別市	総務	災害廃棄物の処理進行管理	7
	収集・運搬	ごみ・資源物の収集・運搬	5
	し尿・浄化槽	し尿・浄化槽汚泥の収集・運搬	3
	廃棄物処理	ごみ・資源物の処理	7
北広島市			
厚真町	総務	被災・被害状況の把握・報告、支援要請等、仮置場の設置、廃棄物処理体制の確立	4
	現場	巡回、監視、現場確認等	2
	受付	相談、被災家屋解体申請受付	2
安平町		全て	1
むかわ町			
日高町			

問3-4 災害廃棄物処理を進めるにあたって、災害対策本部や他の部局と連携を要した内容や連携を図る際に生じた課題

自治体	連携先	連携内容や生じた課題
札幌市	都市局(建築部)	被災家屋の公費撤去の発注・施工管理 あらかじめ取り決めがなかったため、都市局での対応の是非について調整が必要となった。
江別市		
北広島市		
厚真町	災害対策本部	災害ゴミに関する周知、設置場所等
安平町		
むかわ町		
日高町		



問 3-9 災害廃棄物に関する災害協定に基づき、協定締結先へ支援を要請したか

- ①協定締結先へ支援を要請した  
②協定締結先へ支援を要請しなかった

自治体	①	②
札幌市		○
江別市		○
北広島市		○
厚真町	○	
安平町		
むかわ町		
日高町		

問 3-10 要請した協定内容

自治体	協定先	協定名称	要請内容
札幌市			
江別市			
北広島市			
厚真町	苫小牧市	災害協定	災害ごみの受入
安平町			
むかわ町			
日高町			

問 3-11 災害廃棄物処理に関して、自衛隊・警察・消防と連携を行って対応した事項

- ①道路啓開に関すること  
②被災家屋のがれき撤去に関すること  
③仮置場の確保・開設に関すること  
④思い出の品等に関すること  
⑤片付けごみの撤去に関すること  
⑥その他

自治体	①	②	③	④	⑤	⑥	備考
札幌市							
江別市							
北広島市							
厚真町	○			○			
安平町							
むかわ町							
日高町							

問 3-12 災害廃棄物処理に関するボランティアの受入について

- ①行った  
②行わなかった

自治体	①	②
札幌市		○
江別市		○
北広島市	○	
厚真町	○	
安平町	○	
むかわ町		
日高町		

問3-13 災害廃棄物処理に関するボランティアの作業内容

- |  |
|--|
| ①仮置場での分別作業<br>②片付けごみの撤去に関する作業<br>③思い出の品の回収作業<br>④その他 |
|--|

自治体	①	②	③	④	備考
札幌市					
江別市					
北広島市		○			
厚真町	○	○			
安平町	○	○			
むかわ町					
日高町					



問 4 災害廃棄物発生量について

問 4-1 災害廃棄物発生量の推計値（第一報）及びその推計方法

- |                                      |
|--------------------------------------|
| ①災害対策本部等で集計された具体的な被災棟数に原単位を乗じて推計     |
| ②現地調査・ヒアリング等から大よその被災棟数を想定し、原単位を乗じて推計 |
| ③衛星画像、航空写真などから被災範囲を想定し、原単位を乗じて推計     |
| ④その他                                 |

自治体	①	②	③	④	備考	推計値(t)	推計時期
札幌市				○	り災証明実績および見込みに原単位を乗じて推計ほか	66,485	発災から約3か月後
江別市	○					234	
北広島市							
厚真町	○					5,884	発災後2週間以内
安平町	○						
むかわ町							
日高町							

問 4-2 その後の発生量見直しの時期・変更後の値

自治体	1回目	
	見直した年・月	変更後の値(t)
札幌市		
江別市	平成30年12月	204
北広島市		
厚真町		
安平町		
むかわ町		
日高町		

問 4-3 問 4-2 における発生量見直しの方法

- |                         |
|-------------------------|
| ①被災棟数や家屋の解体棟数の更新に伴って見直し |
| ②衛星画像、航空写真等の更新情報を基に見直し  |
| ③仮置場の搬入量から見直し           |
| ④その他                    |

自治体	①	②	③	④	備考
札幌市					
江別市				○	公費解体により発生した量にて算出
北広島市					
厚真町					
安平町	○		○		
むかわ町					
日高町					

問 4 - 4 災害廃棄物の処理完了（見込み）時期

自治体	回答
札幌市	令和2年3月31日
江別市	平成30年12月
北広島市	
厚真町	令和2年3月31日
安平町	令和2年3月25日
むかわ町	
日高町	



問5-4 設置された仮置場の把握について

- ① 廃棄物担当課内で全て開設状況を把握していた
- ② 廃棄物担当課が把握していない仮置場があった（自治会長による自主開設、住民による勝手仮置場など）
- ③ その他

自治体	①	②	③	備考
札幌市				
江別市		○	○	仮置場は設置していない
北広島市	○			
厚真町	○			
安平町	○			
むかわ町				
日高町				

問5-5 廃棄物担当課が開設を把握していない仮置場への対応

- ① 設置を容認した（担当課から技術的な指導を実施）
- ② 設置を容認した（状況把握のみ）
- ③ 持込・集積を中止させた（閉鎖指示）
- ④ その他

※回答なし

問6 災害廃棄物処理計画および災害廃棄物処理実行計画について

問6-1 発災前の災害廃棄物処理計画の策定状況

①策定済み(公表)
②策定済み(非公表)
③未策定

自治体	①	②	③	備考
札幌市			○	発災当時は未策定
江別市	○			
北広島市			○	
厚真町			○	
安平町			○	
むかわ町				
日高町				

問6-2 今回の経験から得られた災害廃棄物処理計画を策定する際の重要項目・留意事項は何か。

自治体	回答
札幌市	
江別市	安定的な仮置場の確保のため、民間業者と災害時における仮置場の設置(提供)に向けた協定を結ぶ必要がある。
北広島市	
厚真町	発災後に仮置場を探すのは困難なため、事前に仮置場をリスト化しておくことが重要である。
安平町	
むかわ町	
日高町	

問6-3 発災後、災害廃棄物を処理するための実行計画を作成したか。

①作成した(公表)
②作成した(非公表)
③作成していない

自治体	①	②	③
札幌市			○
江別市			○
北広島市			○
厚真町			○
安平町		○	
むかわ町			
日高町			

問6-4 今回の経験から得られた災害廃棄物処理実行計画を作成する際の重要項目・留意事項は何か。

※回答なし

問6-5 問6-3における災害廃棄物処理実行計画の作成時期及び改訂について

自治体	回数	年・月・日	主な変更点
札幌市			
江別市			
北広島市			
厚真町			
安平町	1	平成30年12月	
むかわ町			
日高町			

問6-6 処理計画（発災前）と実行計画（発災後）の共通する項目で方針を変更した点があれば、ご回答ください。

※回答なし

問7 損壊家屋の撤去について

問7-1 被災家屋の撤去はどの部局が主体となり進めたか

①廃棄物部局
②建設系部局
③総務系部局
④その他

自治体	①	②	③	④	備考
札幌市		○			
江別市	○				
北広島市		○			
厚真町	○				
安平町	○	○			
むかわ町					
日高町					

問7-2 被災家屋を撤去、処理する際に苦労した点があればご回答ください。

自治体	回答
札幌市	
江別市	被災家屋が隣の住宅と密接しており、撤去作業においては、最新の注意が必要であった。
北広島市	
厚真町	本町では、処理施設がないため、また近隣町も被災したため、苫小牧市や北海道のご協力なしでは、対応しきれなかった。
安平町	被災家屋等解体・撤去管理業務、被災家屋等解体・撤去現場調査業務を一般社団法人日本補償コンサルタント復興支援協会と委託契約及び、解体工事に伴う施行業者選定を安平町建設協会と結んだため、特に苦労と感じた点はありません。
むかわ町	
日高町	

問 8 農業被害について

問 8-1 農業被害により発生した廃棄物（農業用ビニールハウス、稲わら等）はどの部局が主体となり進めたか

①農業被害はあまり発生しなかった
②廃棄物部局
③農林系部局
④その他

自治体	①	②	③	④	備考
札幌市	○				
江別市	○				
北広島市					
厚真町		○			
安平町			○	○	発注工事単位で処理した。個人農家については、農家各々で処理
むかわ町					
日高町					

問 8-2 農業被害により発生した廃棄物を撤去、処理する際に苦勞した点があればご回答ください。

※回答なし



## 2. 支援自治体

### 問1 平時の備え

#### 問1-1 平時より支援を想定した準備をしていますか

- |        |
|--------|
| ①している  |
| ②していない |

自治体	①	②
苫小牧市	○	
岩見沢市		○
登別市	○	

#### 問1-2 平時より準備している内容を教えてください

自治体	回答
苫小牧市	直営収集での災害廃棄物回収
岩見沢市	
登別市	各種協定(行政機関、民間)

問2 発災後～支援まで

問2-1 発災時点で支援について検討しましたか

①検討した
②検討しなかった

自治体	①	②
苫小牧市		○
岩見沢市		○
登別市		○

問2-2 検討した内容や情報収集した内容を教えてください

※回答なし

問2-3 支援要請はありましたか

①支援の要請があった
②支援の要請はなかった
③その他

自治体	①	②	③	備考
苫小牧市	○			
岩見沢市	○			
登別市	○			

問2-4 支援要請の内容について具体的に教えてください

自治体	要請時期	要請元	支援先	期間	要請された業務内容	支援規模	備考
苫小牧市	平成30年9月14日	環境省、道	安平・厚真・むかわ町	年度内	災害廃棄物の受け入れ		
	平成30年10月25日	安平町	安平町	年内	仮置場からの収集・処理		3人 収集車1台、トラック1台
岩見沢市	令和2年9月19日	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	日高町	9/23～9/30	災害廃棄物の受け入れ	むかわ町と合わせて上限90t	
	令和2年9月19日	北海道環境生活部環境局循環型社会推進課	むかわ町	9/23～9/30	災害廃棄物の受け入れ	日高町と合わせて上限90t	
登別市	平成30年9月11日	北海道	クリンクルセンター	H30.10～H31.3	可燃ごみの処理	550t	焼却のみ
	H30.10頃	北海道	クリンクルセンター	H30.10～H31.2	不燃・粗大ごみの処理	135t	実際の搬入無し

問2-5 支援を決定するまでに調整したことや、必要となった準備、手続き等がありましたら教えてください

自治体	回答
苫小牧市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害廃棄物の受け入れ可能量の確認(本市一般廃棄物処理基本計画におけるごみ処理量との整合性)</li> <li>・広域処理(厚真・安平)以外のむかわ町の受け入れについての政策判断</li> <li>・災害廃棄物収集時の職員体制</li> </ul>
岩見沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理施設との受け入れ量の調整。運搬業者との運搬スケジュールの調整、運搬車両の確認。</li> <li>・区域外移動手続きの確認。</li> </ul>
登別市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・処理可能量については運転管理を委託している業者と行い決定した。</li> <li>・災害廃棄物の収集は北海道が調整した。</li> </ul>

問2-6 実際に支援を行った内容について具体的に教えてください

自治体	支援先	期間	支援した業務内容	実施数量
苫小牧市	むかわ町	H30.9.18~H30.10.13	災害廃棄物(可燃)の受け入れ	299.34t
	厚真町	H30.9.7~H30.11.30	災害廃棄物(可燃・不燃・大型)の受け入れ	397.92t
	安平町	H30.9.7~H31.1.8	災害廃棄物(可燃・不燃・大型)の受け入れ	618.70t
	安平町	H30.10.19~H30.11.26	安平町仮置場(可燃・不燃・大型)からの回収	97.5t
岩見沢市	むかわ町	9/27, 10/6	可燃物処理	13.26t
	日高町	10/13, 10/15, 10/17	可燃物処理	12.79t
登別市	日高町	H30.10.15~H30.12.28	受注者は可燃ごみを焼却し、残渣等は発注者へ引渡し	受入量9880kg 残渣量960kg

問2-7 支援する根拠となった協定がありましたらご回答ください。

※回答なし



## 平成30年北海道胆振東部地震の災害廃棄物処理に係るアンケート調査

平成30年北海道胆振東部地震により生じた災害廃棄物処理に係る知見・教訓等を今後の災害対策の検討に資するため記録誌として取りまとめ、貴自治体での対応等を参考とさせていただきます。本アンケートに御協力頂きますようお願い申し上げます。

皆さまにおかれましては、平成30年度及び令和元年度にもご協力いただき、繰り返しのお願いとなり、大変申し訳ありません。より具体的な情報を収集させていただくことで、今後起こり得る災害への備えとなるような、わかりやすい記録誌となるよう、尽力いたします。

お忙しいところ恐れますが、回答は**9月25日(金)までに、メール添付**で返信くださいますようお願いいたします。

自治体名

御担当部署

御担当者様氏名

役職

連絡先電話番号

メールアドレス

本アンケート調査は、環境省北海道地方環境事務所より受注して  
応用地質株式会社の実施しております。

お問い合わせ・御回答送信先：  
応用地質株式会社 地球環境事業部  
担当：亀井・佐々木  
電話番号：029-851-6946

メールアドレス：  
\_\_\_\_\_

(本件に係る環境省のお問い合わせ先)：  
環境省 北海道地方環境事務所 資源循環課  
担当：伊原  
電話番号：011-299-3738  
メールアドレス：  
\_\_\_\_\_

①被災自治体用

災害廃棄物処理に関する質問事項について、具体的内容を記載又は、該当する項目にチェックしてご回答下さい。以下の内容に関する資料をお持ちでしたらご提供下さい。資料をご提供頂けましたら記載欄を設けている項目についてはご記入は不要です。

<ご提供依頼資料一覧>

- ・平成30年北海道胆振東部地震の被害状況
- ・仮置場設置状況
- ・災害廃棄物処理計画、災害廃棄物処理実行計画
- ・災害廃棄物の処理スケジュール
- ・種類別搬入・搬出量、資源化量、最終処分量等の内容が分かる処理フロー図

### 問1 平成30年北海道胆振東部地震の被害状況について

※人的被害や避難者数、建物被害については、北海道からの公表数字を参考にします。不都合等がありましたら、被害状況がわかる資料のご提供をお願いいたします。

農林関係の被害		主な被害	被害数	被害額
区分				
農業関係				
林野関係				

### ライフラインの被害

区分	被害状況・復旧経緯	被害数
電気		
水道		
下水道		
ガス		
通信		
道路		
鉄道		
河川		

### 一般廃棄物処理施設の被害

施設名	被害状況・復旧経緯

**問2 一般廃棄物処理体制について**

**問2-1** 発災後の生活ごみ等の収集運搬体制(人員、バッカー車等)はどのように対応したか、以下の①~④より選択してください。④のその他を選択した場合、どのような対応をしたのか内容を右に記載してください。

- ①平時と同様に全て自前で対応(委託・許可業者を含む)
- ②貴自治体から他自治体等に応援を要請
- ③貴自治体から道を通じて応援を要請
- ④その他

生活ごみ	→④の内容
避難所ごみ	→④の内容
片付けごみ	→④の内容
し尿	→④の内容

**問2-2** 生活ごみについて平時の対応と変更した点があればご回答ください(複数回答可)

- 生活ごみは平時と同様に対応した
- 生活ごみの収集を一時休止した
- 生活ごみの収集頻度を一時的に少くした
- 生活ごみの分別区分を一時的に簡素化した
- その他

**問2-3** 仮設トイレの設置状況(複数回答可)

- 設置していない
- 自前で所持(備蓄) → 

--

 基
- 他自治体 → 

--

 基
- リース業者 → 

--

 基
- 把握できていない
- その他

**問2-4** 仮設トイレ設置数はどのようにして決めたか

- 設置していない
- 避難者数から必要基数を算出し設置した
- 避難所施設の簡易トイレ等の備蓄状況を確認し設置した
- その他

**問2-5** し尿発生量の算出

- 算出した →「算出した」を選択した場合は、問2-6についてもご回答ください。
- 算出していない

**問2-6** (問2-5で「算出した」を選んだ場合のみ、ご回答ください)

し尿発生量の推計方法

(例) 想定される避難者数に原単位を乗じた値と平時からの収集量を足合わせて算出した

--	--

**問3 災害廃棄物関連業務の体制について**

**問3-1** 平時において廃棄物行政に携わっている職員数

名	
---	--

**問3-2** 問3-1(平時の職員数)のうち、平時から検討されている災害時の災害廃棄物担当の職員数

名	
---	--

**問3-3** 発災後の災害廃棄物処理担当の体制と役割

( )係	役割	
( )係	役割	<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"></table>
( )係	役割	<table border="1" style="width: 100%; height: 20px;"></table>

**問3-4** 災害廃棄物処理を進めるにあたって、災害対策本部や他の部局と連携を要した内容や連携を図る際に生じた課題

連携先	連携内容や生じた課題
災害対策本部	
〇〇系部局	
〇〇系部局	
〇〇系部局	
〇〇系部局	

※部局名の例: 防災系部局、建設系部局、水道系部局、総務系部局、財務系部局、福祉系部局等

**問3-5** 応援職員の要請

- 応援職員を要請した
- 応援職員を要請しなかった

**問3-6** 災害廃棄物処理担当課への内部(庁内他部局)からの応援職員の受入実績(臨時採用職員を含む)

派遣元	人数	期間	職種	従事業務/支援業務

※派遣元: 庁内●●部●●課等 期間: ●か月間又は●週間など

職種: 技術系職員、事務系職員、現場職員等 従事業務、支援業務: 問3-3で記載した役割など

**問3-7** 災害廃棄物処理担当課への外部(他自治体、環境省等)からの応援職員の受入実績

派遣元	人数	期間	職種	従事業務/支援業務

※派遣元: ●●市●●部●●課等 期間: ●か月間又は●週間など

職種: 技術系職員、事務系職員、現場職員等 従事業務、支援業務: 問3-3で記載した役割など

**問3-8** 災害廃棄物処理に関する民間事業者(委託業者)への委託内容(複数回答可)

- 道路啓開がれきの撤去
- 仮置場の運営管理
- 廃棄物数量把握のための測量業務
- 被災家屋のがれき撤去
- 災害廃棄物の中間処理(焼却、再資源化等)
- 災害廃棄物の最終処分
- 災害廃棄物処理実行計画の策定
- その他

問3-9 災害廃棄物に関する災害協定に基づき、協定締結先へ支援を要請したか  
 協定締結先へ支援を要請した  
 「要請した」を選択した場合は、問3-10についてもご回答ください。  
 協定締結先へ支援を要請しなかった

問3-10 (問3-9で「要請した」を選んだ場合のみ、ご回答ください)  
 要請した協定内容

協定先	協定名称	要請内容

問3-11 災害廃棄物処理に関して、自衛隊・警察・消防と連携を行って対応した事項

- 道路啓開に関すること
- 被災家屋のがれき撤去に関すること
- 仮置場の確保・開設に関すること
- 思い出しの品等に関すること
- 片付けごみの撤去に関すること
- その他

問3-12 災害廃棄物処理に関するボランティアの受入について  
 行った →「行った」を選択した場合は、問3-13についてもご回答ください。  
 行わなかった

問3-13 (問3-12で「行った」を選んだ場合のみ、ご回答ください)  
 災害廃棄物処理に関するボランティアの作業内容

- 仮置場での分別作業
- 片付けごみの撤去に関する作業
- 思い出しの品の回収作業
- その他

問4 災害廃棄物発生量について

問4-1 災害廃棄物発生量の推計値(第一報)及びその推計方法

- 災害対策本部等で集計された具体的な被災棟数に原単位を乗じて推計
- 現地調査・ヒアリング等からその被災棟数を想定し、原単位を乗じて推計
- 衛星画像、航空写真等から被災範囲を想定し、原単位を乗じて推計
- その他

推計値(第一報)  トン 推計時期(第一報)  (例)発災後2週間以内

問4-2 その後の発生量見直しの時期・変更後の値

見直した年・月	変更後の値(t)
(1回目)	
(2回目)	
(3回目)	
(それ以降)	

問4-3 問4-2における発生量見直しの方法

- 被災棟数や家屋の解体棟数の更新に伴って見直し
- 衛星画像、航空写真等の更新情報を見直し
- 仮置場の搬入量から見直し
- その他

問4-4 災害廃棄物の処理完了(見込み)時期  
 ※処理スケジュール等の内容が分かる資料があれば、ご提供下さい。  
 平成/令和  年  月  日

問5 仮置場について

問5-1 仮置場の設置について、各検討等を行った時期  
 候補地の選定開始  (例)H30.10.14  
 整備に関する発注準備開始   
 現場管理に関する発注準備開始   
 被災現場からの撤去完了  (例)現在も受入れ中

問5-2 貴自治体での仮置場区分の名称および役割(住民用の集積所、一次仮置場、二次仮置場等の使い分け)

名称	役割
(例) 住民用仮置場	住民の片付けごみなどを一時的に集積する場所
(例) 一次仮置場	中間処理に先立っての分別や保管を行う場所

問5-3 仮置場の設置状況等について

※仮置場の設置状況等が分かる資料がありましたらご提供下さい。

仮置場の名称	所在地	所有区分	面積(ha)
例) ○○○公園	○町○○△番地	市有地	1.5
①			
②			
③			
④			
⑤			

※必要に応じて行数を増やしてください。

現場管理者	仮置場区分	分別区分	運営期間	
			開始	終了
例) 委託業者	問5-2で定義した名称	①不燃物②金属くず③木くず④量⑤危険物⑥家具⑦土砂混じり瓦礫	10/14	10/16
①				
②				
③				
④				
⑤				

※必要に応じて行数を増やしてください。

問5-4 設置された仮置場の把握について

- 廃棄物担当課内で全て開設状況を把握していた
- 廃棄物担当課が開設を把握していない仮置場があった(自治会長による自主開設、住民による勝手仮置場など)
- その他

問5-5 (問5-4で「把握していない仮置場があった」を選んだ場合のみ、ご回答ください。)

廃棄物担当課が開設を把握していない仮置場への対応

- 設置を容認した(担当課から技術的な指導を実施)
- 設置を容認した(状況把握のみ)
- 持ち・集積を中止させた(閉鎖指示)
- その他

**問6 災害廃棄物処理計画および災害廃棄物処理実行計画について**

**問6-1** 発災前の災害廃棄物処理計画の策定状況

- 策定済み(公表) } →「策定済み」を選択した場合は、問6-2についてもご回答ください。  
 策定済み(非公表)  
 未策定

**問6-2** 今回の経験から得られた災害廃棄物処理計画を策定する際の重要項目・留意事項は何か。  
 (例) 発災後に仮置場を探すのは困難なため、事前に仮置場をリスト化しておくことが重要である。

**問6-3** 発災後、災害廃棄物を処理するための実行計画を作成したか。  
 作成した(公表) } →「作成した」を選択した場合は、問6-4～問6-5についてもご回答ください  
 作成した(非公表)  
 作成していない

**問6-4** (問6-3で「作成した」を選んだ場合のみ、ご回答ください。  
 今回の経験から得られた災害廃棄物処理実行計画を作成する際の重要項目・留意事項は何か。  
 (例) 処理量を正確に把握することは困難であるため、発災当初に精度良く推計を行うことよりも、実際の処理済み量等を反映しながら必要に応じて見直し作業を行うことが有効である。

**問6-5** (問6-3で「作成した」を選んだ場合のみ、ご回答ください。  
 問6-3における災害廃棄物処理実行計画の作成時期及び改訂について

回数	年・月・日	主な変更点
第1版		—
第2版		
第3版		

**問6-6** (問6-1で「策定済み」、問6-3で「作成した」を選んだ場合のみ、ご回答ください。  
 処理計画(発災前)と実行計画(発災後)の共通する項目で方針を変更した点があれば、ご回答ください。

項目	(例)対象とする災害廃棄物の範囲
変更した点	(例)農地に漂着したごみを災害廃棄物として仮置場として仮置場で受け入れ処理を実施した
項目	
変更した点	
項目	
変更した点	

※必要に応じて行数を増やしてください。

**問7 損壊家屋の撤去について**

**問7-1** 被災家屋の撤去はどの部局が主体となり進めたか  
 廃棄物部局  
 建設系部局  
 総務系部局  
 その他

**問7-2** 被災家屋を撤去、処理する際に苦労した点があればご回答ください。  
 苦労した点

**問8 農業被害について**

**問8-1** 農業被害により発生した廃棄物(農業用ビニールハウス、稲わら等)はどの部局が主体となり進めたか  
 農業被害はあまり発生しなかった  
 廃棄物部局  
 農林系部局  
 その他

**問8-2** 農業被害により発生した廃棄物を撤去、処理する際に苦労した点があればご回答ください。  
 苦労した点

**問9 平成30年北海道胆振東部地震における災害廃棄物処理業務の振り返り(自由記述)**

災害廃棄物処理業務等の対応において、うまく対応できたことや悩んだこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等をご記入ください。また、国や道等の支援者に対する要望事項等がございましたら、ご記入ください。  
 ※問10-1～問10-3の「( )」についての例  
 「初動対応について」、「廃棄物処理について」、「関係部局との連携について」、「国や道からの助言・支援について」、「支援者の受入れについて」、「被災家屋の撤去について」、「仮置場の設置について」、「補助金申請について」など

**問9-1** よかったこと、うまく対応できたこと等 ( ) について  
 ( ) について  
 ( ) について



問9-2 悩んだこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等

( )について

( )について

( )について

問9-3 国や道等の支援者に対する要望事項等

( )について

( )について

( )について

※必要に応じて行数を増やしていただいてもかまいません。

質問は以上です。  
ご協力ありがとうございました。

## 平成30年北海道胆振東部地震の災害廃棄物処理に係るアンケート調査

平成30年北海道胆振東部地震により生じた災害廃棄物処理に係る知見・教訓等を今後の災害対策の検討に資するため記録誌として取りまとめるとともに、貴自治体での対応等を参考とさせていただきます。本アンケートに御協力頂きますようお願い申し上げます。

皆さまにおかれましては、平成30年度及び令和元年度にもご協力いただいたとおり、繰り返しのお願となり、大変申し訳ありません。より具体的な情報を収集させていただくことで、今後起こり得る災害への備えとなるような、わかりやすい記録誌となるよう、尽力いたします。

お忙しいところ恐れいたしますが、回答は**9月25日(金)までに、メール添付**で返信くださいますようお願いいたします。

自治体名

御担当部署

御担当者様氏名

連絡先電話番号

役職

メールアドレス

本アンケート調査は、環境省北海道地方環境事務所より受注して  
応用地質株式会社の実施しております。

お問い合わせ・御回答送信先：  
応用地質株式会社 地球環境事業部  
担当： 亀井・佐々木  
電話番号： 029-851-6946

メールアドレス

(本件に係る環境省のお問い合わせ先)：  
環境省 北海道地方環境事務所 資源循環課  
担当： 伊原  
電話番号： 011-299-3738  
メールアドレス：

②支援自治体用

災害廃棄物処理に関する質問事項について、具体的内容を記載又は、該当する項目に☑チェックしてご回答下さい。以下の内容に関する資料をお持ちでしたらご提供下さい。資料をご提供頂けましたら記載欄を設けている項目についてはご記入は不要です。

＜ご提供依頼資料一覧＞

- ・支援に関する資料(写真、数量表等)
- ・支援協定に関する資料(協定内容等がわかる資料)

### 問1 平時の備え

問1-1 平時より支援を想定した準備をしていますか

- している →「検討した」を選択した場合は、問1-2についてもご回答ください。  
 していない

問1-2 (問1-1で「している」を選んだ場合のみ、ご回答ください)

平時より準備している内容を教えてください

### 問2 発災後～支援まで

問2-1 発災時点で支援について検討しましたか

- 検討した →「検討した」を選択した場合は、問2-2についてもご回答ください。  
 検討しなかった

問2-2 (問2-1で「検討した」を選んだ場合のみご回答ください)

検討した内容や情報収集した内容を教えてください

問2-3 支援要請はありましたか

- 支援の要請があった →「支援の要請があった」を選択した場合は、問2-4についてもご回答ください。  
 支援の要請はなかった  
 その他

問2-4 (問2-3で「支援の要請があった」を選んだ場合のみご回答ください)

支援要請の内容について具体的に教えてください

要請時期	要請元	支援先	期間	要請された業務内容	支援規模	備考

※要請元：環境省、道、全都庁 等 要請された業務内容：町内の片付けごみ収集、し尿収集 等  
支援規模：●人、収集車●台 等

問2-5 支援を決定するまでに調整したことや、必要となった準備、手続き等がありましたら教えてください

問2-6 実際に支援を行った内容について具体的に教えてください

支援先	期間	支援した業務内容	実施数量

※支援した業務内容：町内の片付けごみ収集、し尿収集、可燃物処理(焼却)等

(処理業務を支援された場合は、種類別に記載をお願いします)

実施数量：数量として計上できるものがあればご記入ください

問2-7 支援する根拠となった協定がありましたらご回答ください。

協定先	協定名称	内容

問3 平成30年北海道胆振東部地震における災害廃棄物処理支援業務の振り返り(自由記述)  
災害廃棄物処理業務等の支援対応において、うまく対応できたことや悩んだこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等をご記入ください。また、受援自治体に対する要望事項等がございましたら、ご記入ください。

※問3-1～問3-3の「( )について」の例

「初動対応について」、「廃棄物処理について」、「連絡体制について」、「支援要請について」、「協定について」など

問3-1 よかったこと、うまく対応できたこと等

( )について

( )について

問3-2 悩んだこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等

( )について

( )について

問3-3 受援側に対する要望事項等

( )について

( )について

( )について

問3-4 国や道への要望事項等(調整方法等)

( )について

( )について

問3-5 その他

( )について

( )について

※必要に応じて行数を増やしていただいてもかまいません。

質問は以上です。

ご協力ありがとうございます。

## 平成30年北海道胆振東部地震の災害廃棄物処理に係るアンケート調査

平成30年北海道胆振東部地震により生じた災害廃棄物処理に係る和見・教訓等を今後の災害対策の検討に資するため記録誌として取りまとめ、貴自治体での対応等を参考とさせていただきます。本アンケートに御協力頂きますようお願い申し上げます。

皆さまにおかれましては、平成30年度及び令和元年度にもご協力いただいたとおり、繰り返しのお願いととなり、大変申し訳ありません。より具体的な情報を収集させていただくことで、今後起こり得る災害への備えとなるような、わかりやすい記録誌となるよう、尽力いたします。

お忙しいところ恐れますが、回答は**9月25日(金)までに、メール添付**で返信くださいますようお願いいたします。

自治体名

御担当部署

御担当者様氏名

連絡先電話番号

役職

メールアドレス

本アンケート調査は、環境省北海道地方環境事務所より受注して  
応用地質株式会社の実施しております。

お問い合わせ・御回答送信先:

応用地質株式会社 地球環境事業部

担当: 亀井・佐々木

電話番号: 029-851-6946

メールアドレス

(本件に係る環境省のお問い合わせ先):

環境省 北海道地方環境事務所 資源循環課

担当: 伊東

電話番号: 011-299-3738

メールアドレス:

③道庁用

災害廃棄物処理に関する質問事項について、具体的内容を記載又は、該当する項目にチェックしてご回答下さい。以下の内容に関する資料をお持ちでしたらご提供下さい。資料をご提供頂けましたら記載欄を設けている項目についてはご記入は不要です。

<ご提供依頼資料一覧>

- ・平成30年北海道胆振東部地震の被害状況
- ・仮置場設置状況
- ・災害廃棄物処理実行計画
- ・災害廃棄物の処理スケジュール
- ・種類別搬入出力、資源化量、最終処分量等の内容が分かる処理フロー図

### 問1 平成30年北海道胆振東部地震の被害状況について

※全道の被害について記載をお願いします。  
書ききれない場合等については、被害状況について取りまとめられた資料のご提供をお願いいたします。

農林関係の被害		主な被害	被害数	被害額
区分				
農業関係				
林野関係				

ライフラインの被害

区分	被害状況・復旧経緯	被害数
電気		
水道		
下水道		
ガス		
通信		
道路		
鉄道		
河川		

一般廃棄物処理施設の被害

施設名	被害状況・復旧経緯

### 問2 災害廃棄物関連業務の体制について

問2-1 平時において廃棄物行政に携わっている職員数  
名

問2-2 問2-1(平時の職員数)のうち、平時から検討されている災害時の災害廃棄物担当の職員数

名	
名	
名	

発災後の災害廃棄物処理担当の体制と役割

( )係	役割	
( )係	役割	
( )係	役割	

問2-3 災害廃棄物処理を進めるにあたって、災害対策本部や他の部局と連携を要した内容や連携を図る際に生じた課題

連携先	連携内容や生じた課題
災害対策本部	
〇〇系部局	
〇〇系部局	
〇〇系部局	
〇〇系部局	

※部局名の例: 防災系部局、建設系部局、水道系部局、総務系部局、財務系部局、福祉系部局等

問2-4 応援職員の要請

- 応援職員を要請した  
 応援職員を要請しなかった

問2-5 災害廃棄物処理担当課への内部(庁内他部局)からの応援職員の受入実績(臨時採用職員を含む)

派遣元	人数	期間	職種	従事業務/支援業務

※派遣元: ●市●部●課等 期間: ●か月間又は●週間など  
 職種: 技術系職員、事務系職員、現場職員等 従事業務、支援業務: 問3-3で記載した役割など

問2-6 災害廃棄物処理担当課への外部(他自治体、環境省等)からの応援職員の受入実績

派遣元	人数	期間	職種	従事業務/支援業務

※派遣元: ●市●部●課等 期間: ●か月間又は●週間など  
 職種: 技術系職員、事務系職員、現場職員等 従事業務、支援業務: 問2-3で記載した役割など

問3 災害廃棄物発生量について

問3-1 被災自治体より事務委託の要請があったか

- 事務委託の要請があった →「要請があった」を選択した場合は、問3-2についてもご回答ください。  
 事務委託の要請はなかった

問3-2 (問3-1で「要請があった」を選んだ場合のみ、ご回答ください)

事務委託の内容

要請元

--

事務委託の範囲

--

要請元

--

事務委託の範囲

--

問3-3 一般廃棄物処理(生活ごみ、避難所ごみ、し尿等)に関する市町村へ協力・支援内容

支援先

--

支援内容

--

支援先

--

支援内容

--

問3-4 仮置場の設置等に関する市町村への協力・支援内容

支援先

--

支援内容

--

支援先

--

支援内容

--

(例)公有地を仮置場として使用した

問3-5 その他、災害廃棄物処理に関する市町村へ協力・支援内容

支援先

--

支援内容

--

支援先

--

支援内容

--

問3-6 災害廃棄物処理に関する国や他都府県への要請内容

要請先

--

要請内容

--

要請先

--

要請内容

--

問3-7 災害廃棄物に関する災害協定に基づき、協定締結先へ支援を要請したか  
 協定締結先へ支援を要請した  
 協定締結先へ支援を要請しなかった  
 →「要請した」を選択した場合は、問3-8についてもご回答ください。

問3-8 (問3-7で「要請した」を選んだ場合のみ、ご回答ください)  
 要請した協定内容

協定先	協定名称	要請内容

問3-9 問3-6、問3-8で回答した要請先以外で、市町村の災害廃棄物処理の支援において協力を要請している場合は、ご回答ください。(民間事業者や関係機関等)

要請先  
 要請内容

要請先  
 要請内容

問3-10 災害廃棄物処理に関して、自衛隊・警察・消防と連携を行って対応した事項

- 道路啓開に関する事
- 被災家屋のがれき撤去に関する事
- 仮置場の確保・開設に関する事
- 思い出の品等に関する事
- 片付けごみの撤去に関する事
- その他

問3-11 災害廃棄物処理に関するボランティアの受入について

- 行った →「行った」を選択した場合は、問3-12についてもご回答ください。
- 行わなかった

問3-12 (問3-11で「行った」を選んだ場合のみ、ご回答ください)

災害廃棄物処理に関するボランティアの作業内容

- 仮置場での分別作業
- 片付けごみの撤去に関する作業
- 思い出の品の回収作業
- その他

問4 災害廃棄物発生量について

問4-1 災害廃棄物発生量の推計値(第一報)及びその推計方法

- 災害対策本部等で集計された具体的な被災棟数に原単位を乗じて推計
- 現地調査・ヒアリング等から大よその被災棟数を想定し、原単位を乗じて推計
- 衛星画像、航空写真等から被災範囲を想定し、原単位を乗じて推計
- その他

推計値(第一報)  トン

推計時期(第一報)

(例) 発災後2週間以内

問4-2 その後の発生量見直しの時期・変更後の値

見直した年・月	変更後の値(t)
(1回目)	
(2回目)	
(3回目)	
(それ以降)	

問4-3 問4-2における発生量見直しの方法

- 被災棟数や家屋の解体棟数の更新に伴って見直し
- 衛星画像、航空写真等の更新情報を基に見直し
- 仮置場の搬入量から見直し
- その他

問4-4 災害廃棄物の処理完了見込み時期

※処理スケジュール等の内容が分かる資料があれば、ご提供下さい。

令和  年  月  日

問5 災害廃棄物処理計画および災害廃棄物処理実行計画について

問5-1 災害廃棄物処理計画に基づき、災害廃棄物の処理等を進めることができたか。

- できた
- できなかった →「できなかった」を選択した場合は、その内容について下記にご回答ください。

問5-2 今回の経験から得られた災害廃棄物処理計画を策定する際の重要項目・留意事項は何か。

(例) 発災後に仮置場を探すのは困難なため、事前に仮置場をリスト化しておくことが重要である。

問5-3 今回の経験から得られた災害廃棄物処理実行計画を作成する際の重要項目・留意事項は何か。

(例) 処理量を正確に把握することは困難であるため、発災当初に精度良く推計を行うことよりも、実際の処理済み量等を反映しながら必要に応じて見直し作業を行うことが有効である。

問5-4 災害廃棄物処理実行計画の作成時期及び改訂について

回数	年・月・日	主な変更点
第1版		
第2版		
第3版		

問5-5 処理計画(発災前)と実行計画(発災後)の共通する項目で方針を変更した点があれば、ご回答ください。

項目 (例)対象とする災害廃棄物の範囲	
変更した点 (例)農地に漂着したごみを災害廃棄物として仮置場で受け入れ処理を実施した	
項目	
変更した点	
項目	
変更した点	

※必要に応じて行数を増やしてください。

問6 平成30年北海道胆振東部地震における災害廃棄物処理業務の振り返り(自由記述)

災害廃棄物処理業務等の対応において、うまく対応できたことや悩んだこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等をご記入ください。また、国や道等の支援者に対する要望事項等がございましたら、ご記入ください。

※問6-1～問6-3の「( )について」の例  
 「初動対応について」、「廃棄物処理について」、「関係部局との連携について」、「国や道からの助言・支援について」、「支援者の受入れについて」、「被災家屋の撤去について」、「仮置場の設置について」、「補助金申請について」など

問6-1 よかったこと、うまく対応できたこと等

( )について	
( )について	
( )について	

問6-2 悩んだこと、困ったこと、うまくいかなかったこと等

( )について	
( )について	
( )について	

問6-3 国や道等の支援者に対する要望事項等

( )について	
( )について	
( )について	

※必要に応じて行数を増やしていただいてもかまいません。

質問は以上です。  
ご協力ありがとうございます。